

しょくいぐびんご 食育 BINGO

対象年齢：4歳～
プレイ時間：20～50分
プレイ人数：10～30名
(進行役1名～)

食育ビンゴは、野菜・果物・肉・魚・調味料などの日常の食材をモチーフにしたゲームです。ビンゴの基本ルールにクイズの要素を組み合わせ、子どもから大人まで楽しく学ぶことができます。

●内容物

- 食育ビンゴカード (30枚) . . . 1セット
- 読み札 (24種類) . . . 1セット
- ルールブック . . . 本紙



(サンプル) ビンゴカード

※ビンゴカードのみ追加購入も可



(サンプル) 読み札

あそびかたの説明は裏面へ

本体セット価格
(食育ビンゴカード&読み札)
・定価 3,000円 + 消費税
※会員価格あり

食育ビンゴカードのみ価格
・定価 1,500円 + 消費税
※会員価格あり

送料：370円

※ご注文・お問い合わせは
左記までお願いいたします

製品につきましては、万全の注意をはらって製造にあたっておりますが、
万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。

特定非営利活動法人
NPO日本食育インストラクター協会
〒160-0023
東京都新宿区西新宿4-32-4-1010
TEL 03-6381-6120
※電話受付時間 月～金曜日(祝日・祭日を除く)10:00～17:00
<https://www.npo-shokuiku.com/>
メール: npo-shokuiku@touryokyo.jp

企画・制作 特非)NPO日本食育インストラクター協会
制作協力 学校法人服部学園 服部栄養専門学校
監修 服部 幸應
イラスト にしむら みわ
印刷 株式会社 萬印堂

準備

- ①ゲームの進行役は読み札をシャッフルし、裏面にして重ねておきます。
参加者にビンゴカードを配り、「ゲームを始める前に真ん中の食育マークを折り曲げておいてください」とアナウンスします。



(参考) 食育マーク

- ②続けて、ゲーム進行上のルールもアナウンスします。
「読み札ごとにクイズを2問出題します。途中でクイズが分かっていても正解を発表するまで折り曲げず、必ず正解発表後に折り曲げてください」
「タテ、ヨコ、ナナメのいずれかが一列そろったらビンゴです。
残り1つの絵柄でビンゴの状態になったら、すかさず「リーチ!」といってください。
ビンゴになったら大きな声で「ビンゴ!!」といってあげましょう」

- ③ゲームの「終わり方（下記参照）」も事前に決めておき、アナウンスしておきましょう。

進め方

- ①ゲームの進行役は裏面に重ねた読み札を上からめくり、まず1問目のクイズを読み上げます。
※1問目のクイズは、答えが複数連想できるような問題設定にしています
参加者の反応も見ながら、2問目のクイズも読み上げ、最後に「正解は〇〇です」と発声をしながら、正解の絵柄が参加者に見えるようにかかげます。
※クイズの内容は、開催する地域・学校（園）・参加年齢に合わせてアレンジしてもかまいません
例)「今日の給食で出た」「みんなで育てている野菜」など
※ニョキニョキやサクサクなどのオノマトペをアレンジして入れると、より盛り上がります
- ②参加者は、手持ちのビンゴカードに正解の絵柄があるときはその絵柄を折り曲げます。
ゲームの進行役は、参加者の反応を見ながら①を繰り返し、事前に決めておいた「終わり方」までゲームを行います。

終わり方

- ・時間が決められている場合
開始前に「〇時〇分（決められた時間）になり次第、ゲーム終了です」とアナウンスします。
途中、ゲーム終了が近づいてきたら「あと〇枚、読み札をめくります」など終わりの目安を参加者に伝えるといいでしょう。
- ・景品などに限りがある場合
開始前に「〇人（決められた人数）がビンゴになり次第、ゲーム終了です」とアナウンスします。
途中、残りの景品数を確認しながら、「あと〇個、残っています」など終わりの目安を参加者に伝えるといいでしょう。
※同時にビンゴとなり順位を決める必要が生じた場合、ビンゴ列以外のリーチ数が“少ない方の勝ち”となります
- ・とことん遊びつくす場合
開始前に「読み札をすべて読み切り次第、ゲーム終了です」とアナウンスします。
※24枚をすべて読み終えるまでには、全員があがる仕様となっています
※全員があがったら終了でもかまいませんが、最後までクイズゲームとして遊ぶこともできます